

頚椎前方固定術

入院診療計画書

病棟（病室）

疾患名

診断群分類

070341 脊柱管狭窄 (脊椎症を含む) 頸部	

主治医	
看護師	
リハビリ療法士	
栄養士	

ID:	
氏名:	
生年月日:	
性別:	

		1月1日	1月2日		1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日	1月8日	1月9日	1月10日	1月11日	1月16日	
		入院日	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	14日目
目 標	□入院・手術の説明がわかる	□手術を受ける準備ができる □不安なく手術が受けられる	□痛みのコントロールができる	□痛みのコントロールができる □全身状態が安定している □歩行器でトイレに行くことができる				□痛みのコントロールができる □術後合併症の兆候がない						□退院の準備が整う	
内 点	服 滴	現在内服中の薬については指示に従って下さい 		指示のある時は、手術前に飲む薬があります 点滴開始 	痛みが強い時には痛み止めを使います 	点滴終了 ➤									
検 査	処 置			弾性ストッキングを着用します 	足にポンプをつけて血流を促します	採血があります 	手術部の管を抜きます	手術創部の確認、処置を行います 			レントゲンを撮ります	抜糸をします 			
食 事		入院中に栄養士の訪問があります	指定時間まで飲水できます 	状態により飲食開始します 											
安 静	リハビリ				ベッド上で安静です	ベッドの上で運動を始めます 頸に装具を付けて歩行練習を始めます 						階段昇降練習を始めます	退院後の生活についての指導があります		
排 泄				手術室で尿の管が入ります		尿の管を抜きます トイレ歩行可能となります 									
清 潔	手足の爪を切りましょう	入浴かシャワーができます				体を拭きます 	手術創部の状態が良ければシャワーができます 							入浴ができます 	
説明指導	入院・手術について説明があります 	麻酔科医の診察があります 	手術室看護師の訪問があります	入院期間中に医師から患者・家族に説明があります	麻酔科医の診察があります 		総合評価 □あり □なし							退院指導・服薬指導があります 	
症状							特別な 栄養管理の 必要性	□あり □なし	日常生活能力		□問題なし □介助が必要な状態です				
本人・家族の要望									認知機能		□問題なし □不安定な部分があります				
看護計画									気分・心理状態		□問題なし □不安定な部分があります				

本人氏名	
親族または代理人氏名	続柄：

説明日時	20 年 月 日 時
説明医師	